

1. 科目名 (単位数)	公認心理師の職責 (2 単位)	3. 科目番号	PSMP3356
2. 授業担当教員	古谷 大樹		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	関係行政論を履修していることが望ましい		
7. 講義概要	<p>公認心理師とは、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいいます。</p> <p>(1) 心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析 (2) 心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助 (3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助 (4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供</p> <p>このような職務を適切に遂行するために必要な知識と倫理を身につけるために、①公認心理師の役割、②公認心理師の法的義務及び倫理、③心理に関する支援を要する者等の安全の確保、④情報の適切な取扱い、⑤保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務、⑥自己課題発見・解決能力、⑦生涯学習への準備、⑧他職種連携及び地域連携について学びます。</p>		
8. 学習目標	①公認心理師の役割について理解し、説明できるようになる。 ②公認心理師の法的義務及び倫理について理解する。 ③心理に関する支援を要する者等の安全確保の方法を身につける。 ④情報の適切な取扱い方について理解する。 ⑤保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務を理解し、説明できるようになる。 ⑥公認心理師として求められる資質、技能、倫理について理解し、自己に求められる課題把握ができるようになる。 ⑦生涯学習への準備の必要性を理解する。 ⑧他職種連携及び地域連携について理解し、説明できるようになる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	毎講義の復習をアサイメントとする。 レポート課題については、講義内で説明をする。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】下山晴彦・佐藤隆夫・本郷一夫 (監修) 公認心理師の職責 (公認心理師スタンダードテキストシリーズ 1) ミネルヴァ書房 2,400 円＋税		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ①公認心理師の役割について理解し、説明することができる。 ②公認心理師の法的義務及び倫理について理解している。 ③心理に関する支援を要する者等の安全確保の方法を身につけている。 ④情報の適切な取扱い方について理解している。 ⑤保健医療、福祉、教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務を理解し、説明できる。 ⑥公認心理師として求められる資質、技能、倫理について理解し、自己に求められる課題把握ができる。 ⑦生涯学習への準備の必要性を理解している。 ⑧他職種連携及び地域連携について理解し、説明できる。 ○評定の方法 学則で定められた単位取得の条件 (3/4 以上の出席) を満たしていることを前提として、授業態度と参加姿勢 20%、試験 40%、課題レポート 40% で判断する。		
12. 受講生へのメッセージ	公認心理師の役割や法的義務・倫理等、公認心理師を目指す者を対象とする科目である。そのため、将来的に公認心理師を目指す者が、履修することを推奨する。		
13. オフィスアワー	初回の講義に説明します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション	事前学習	公認心理師について調べる
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 2 回	公認心理師とはどのような資格か	事前学習	第 1 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 3 回	心理支援に必要な技能	事前学習	第 2 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 4 回	心理支援の専門職になるために	事前学習	第 3 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 5 回	心理支援の専門職として働くために	事前学習	第 4 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 6 回	公認心理師の法的義務と倫理	事前学習	第 5 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 7 回	支援を必要としている人の視点に立ち、安全を守る	事前学習	第 6 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第 8 回	情報の適切な取扱い	事前学習	第 7 章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。

第9回	チームや地域で連携して働く	事前学習	第8章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第10回	保険医療分野で働く	事前学習	第9章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第11回	福祉分野で働く	事前学習	第10章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第12回	教育分野で働く	事前学習	第11章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第13回	司法・児童分野で働く	事前学習	第12章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第14回	産業・労働分野で働く	事前学習	第13章を確認しておく。
		事後学習	講義の内容を復習する。
第15回	まとめ	事前学習	今までの内容を復習する。
		事後学習	レポートを作成する。